廣島工場動搖す

日本製鋼の第一次馘首

に本日[illegible]に於ては千四百五十[illegible]名の[illegible]減するこの噂が[illegible]はれ、後等の[illegible]は會社重役に對し[illegible]の條件を要求して[illegible]が、一次馘首として百六十九名の解雇を斷行した、從業員側では解雇する時は少くとも二週間前に豫告せられたいと要求してあるにも拘らず、突然斯樣な處置に出たのは實に不都合だ而も解雇手當の如きも極めて僅少で忽ち十七日は[illegible]として工場を包圍し示威運動を行ひ會社側の非を鳴らし同夜海田市劇場に勞正會臨時大會を開ねて政談演說會を開いた、聽衆は會場の內外に溢れ職工服の會員や其からの應援隊十等次のやうな熱烈を揮ひ職工の家族らしい婦人、子供までが老幾場外に押寄せて居た斯くて委員十名を設けて會社側に交渉すべく左の事項を決議した

解雇手當を六箇月とすること、有

右の決議を持つて二十九日會社重役に交渉し職首職工の馘部は此問題の解決するまで此地を去らぬ覺悟であること（廣島電話）

憲兵に包圍され悲痛な職工大會

轉職に脅威されて

閻魔堂に集つた大聽衆

（廣島電話）東京大阪の兩砲兵工廠では相當職工の馘首の手段として退職者を募つたり機械職工を雜務工に轉職させたりして種々な方法で極力職工の減少を圖つてゐたが小石川

▲砲兵工廠で

は小銃工場職工千八百餘名の中四百名に對し砲兵工場へ轉職希望者を募集の掲示をしたが若し轉職を希望せぬ者は此際止むを得ず解雇するかも知れぬと暗に退職者を募つたので小銃工場の職工は俄かに動搖を來し日本勞働聯盟加入の職工百餘名は安達、橫田、山崎等の理事謀り工廠當局に對し何等かの交渉を重ぬる事になり種々協議を重ねた結果

▲廿七日午後

四時から小石川の藤閻魔で職工大會を開催した轉職に脅威された千餘名の職工は續々と會場に集まり先づ大日木工友會の橫田晃一氏が開會を宣し續いて日本勞働の安達、陰山、宿利等の諸君が交〜起つて熱辯を揮ひ多數の聽衆を唸らせた會場內に於て決議欲求せる條項の即時斷行を期す

一、馘首の一ケ月前に豫告をなす事

一、不合理なる轉職に絕對反對す

斯くて多數の憲兵警官等の嚴重警戒裡に七時過ぎ會を閉ぢた

狂瀾造船所の馘首

技師十二名と社員數名

所內一般に動搖の色あり

神戸三菱造船所では新所長山口新次郎氏を迎へて以來社員の淘汰が[illegible]あるこの判決から一般社員は不安の念に驅られて殆ど意氣の沮喪を現出して居たが一昨日山口所長が東京より歸朝し同時に技師十二名及び社員數名の馘首を行ひ引續き整理すべく目下考慮中らしく所內一般は動搖の色がある尙三菱全體としては今回總事八名其他副所長級の重要の椅子にある者を馘首した

「時の記念」

一、昨年の官業勞働總同盟開催

に子供を負つた悲壓な職工の細君迄も昂奮しきつた赤ら顏を壇上の樣士に注いで熱心に聞いてゐる哀な姿は人目を惹いた斯くて聽衆の熱高潮しきつた折を見て工友會の橫田君は左の決議文を朗讀した

豐鐵從業員

待遇改善か

帽子改造に着手さし

增員と待遇改善か

嶺外の小驛に

主任の帽子が改造し

乘車し下車驛で二倍の乘車割增金

等旅客側でも驛員の手不足を非難

毎時列車の發着あり一人では到

株式會社では勞資協調の意味に於て純利益の一割を從業員全部に配布する事に同社の重役會で決定した

廣島製鋼の示威運動

旭座で演說會

多數は氣乘せぬ

百六十九名を馘首した、廣島製鋼所

正會では解雇手當最低日給の六十日分

百六十日分は餘りに薄過

百五十人の職工は

二十六日は三千人の職工は

極挾みになり總辭職した

職工代表委員一

廣島大阪鐵工所

解雇手當を決議

攝津製油

爭議解決

相互の讓歩で